

# 株式会社レアジョブ 2021年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2020年8月13日

# 目次

1. 2021年3月期 第1四半期 実績
2. 2021年3月期 計画
3. 2021年3月期 第1四半期 トピックス
4. 今後の経営戦略

Appendix

# 1. 2021年3月期 第1四半期 実績

# 2021年3月期 1Q決算サマリー

## 売上高は、前年同期比+29.9%の増収

- 個人向けは、新型コロナウイルス感染症の流行により、一時的な需要の拡大もあり、+31.0%の増収
- 法人・教育機関向けは、法人向けには前期の営業成果により売上が拡大し、教育機関向けでは休校の影響があるものの、売上全体に占める割合は小さく、現段階では新型コロナウイルス感染症の影響は見られず+27.2%の増収

## 営業利益は、前年同期比+86.5%の増益

- 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ユーザーあたりのレッスン数増加による売上原価の上昇はあったものの、生産性向上や、事業効率化により増益を確保

**売上高、営業利益共に1Qとしては、上場以来過去最高を更新**

## 2021年3月期 決算概要

前年同期比で+29.9%の増収、+86.5%の増益を達成  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、売上の拡大と収益性の向上  
を両立

(百万円)

	2020年3月期 1Q累計	2021年3月期 1Q累計	前年同期比 増減率
売上高	985	1,280	+29.9%
売上総利益	601	714	+18.8%
営業利益	56	106	+86.5%
経常利益	51	107	+110.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	25	66	+157.8%

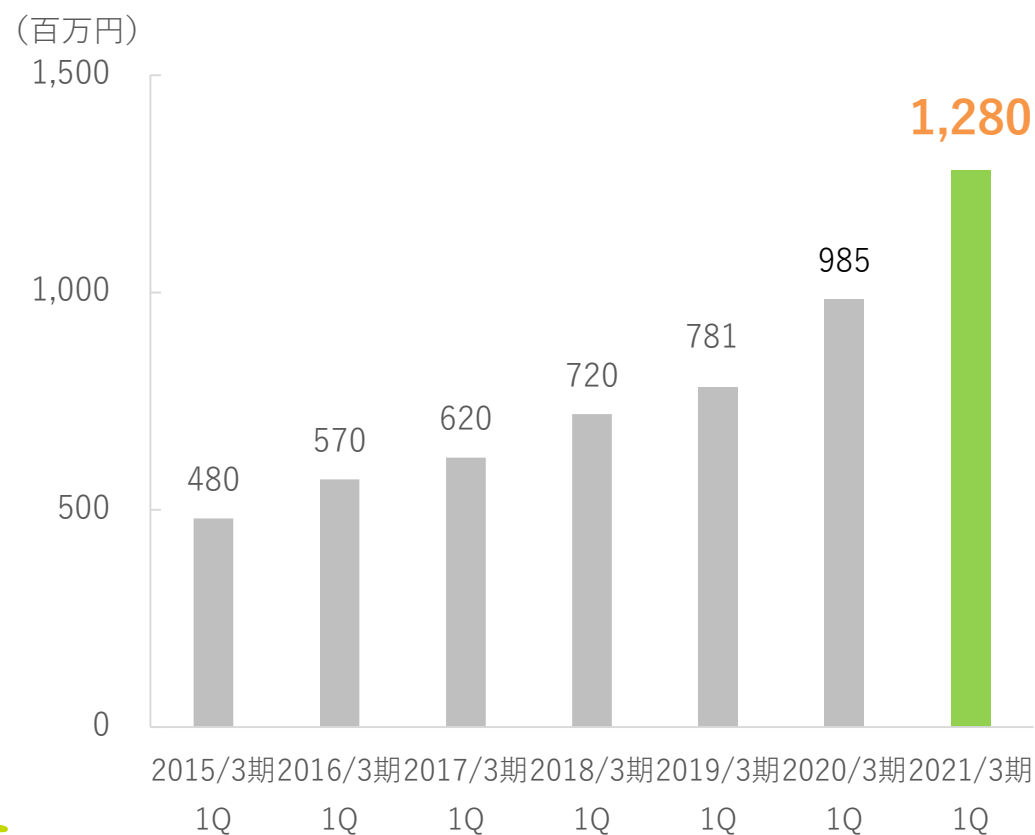
営業利益率	5.8%	8.3%	+2.5pt
ROE*	7.7%	19.1%	+11.4pt

\*年換算

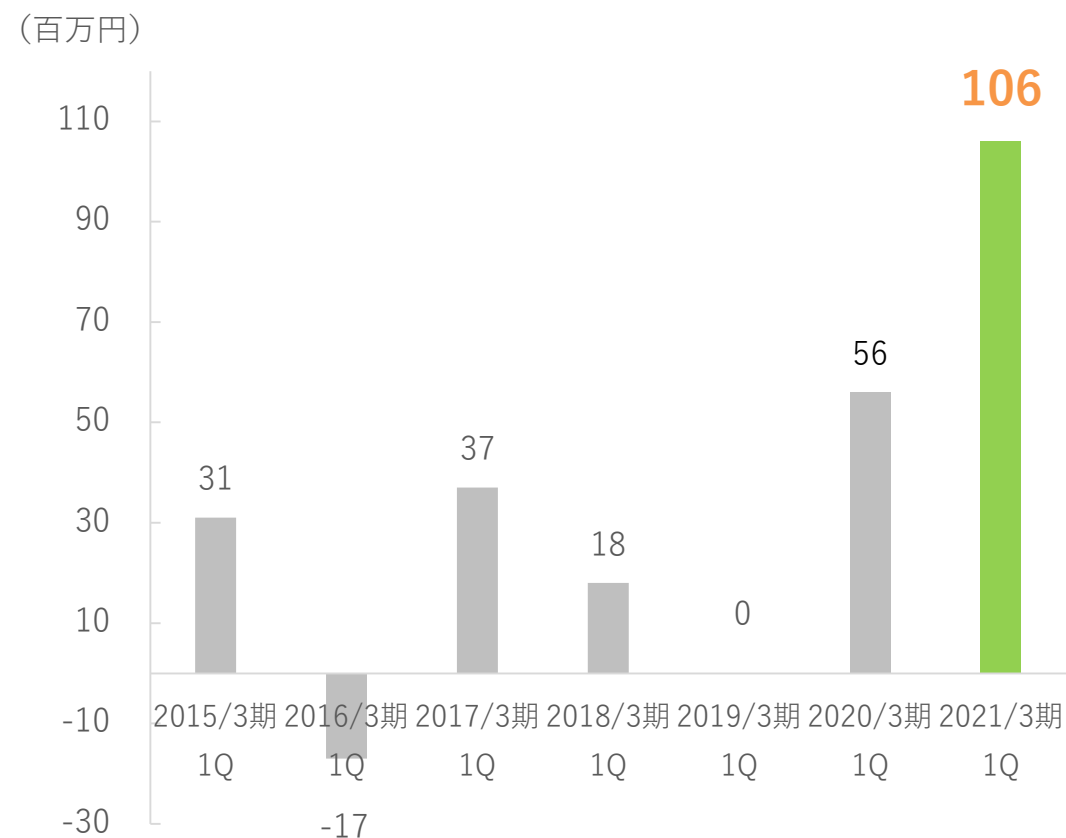
## 上場後の第1四半期連結業績推移

売上高、営業利益ともに第1四半期では上場以来、過去最高を更新  
売上高成長率も大きく向上

### 売上高



### 営業利益



## 2021年3月期 売上高内訳

個人向けは、新型コロナウイルス感染症の流行で、一時的な需要の拡大もあり前年同期比+31.0%の増収

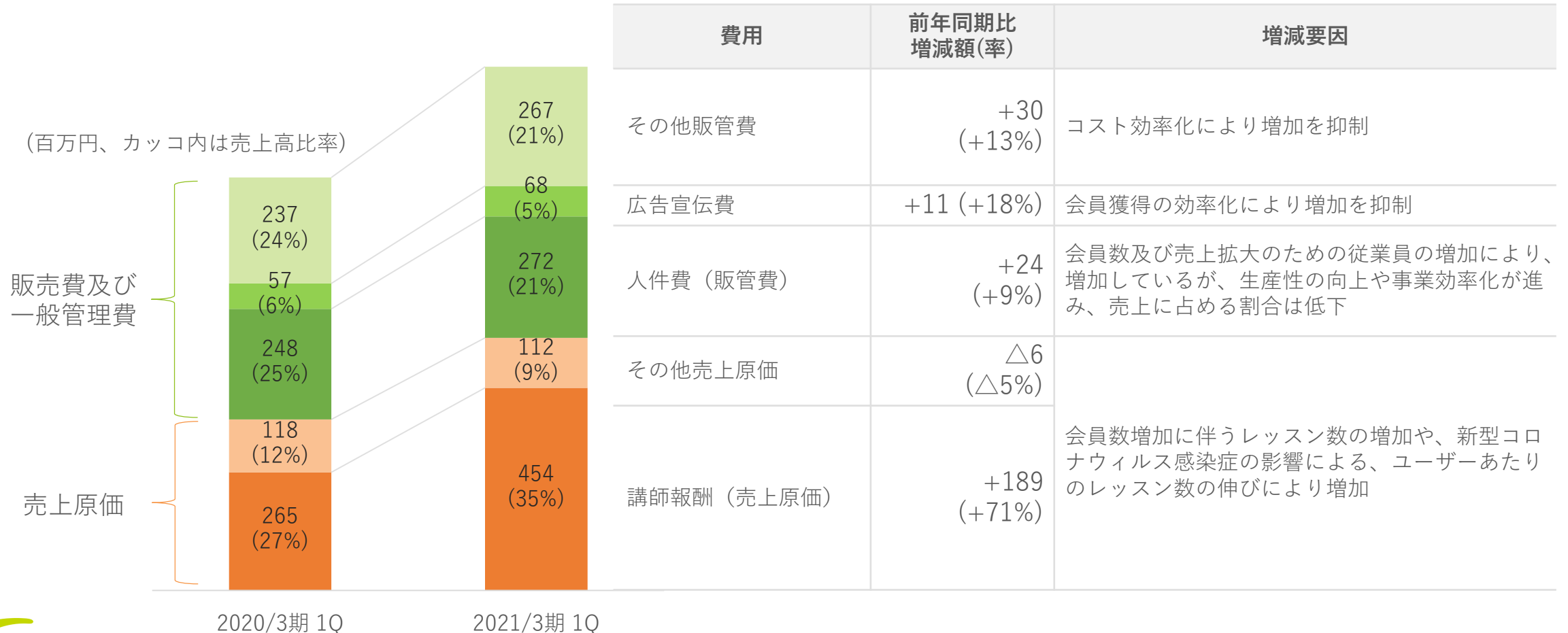
法人・教育機関向けは、前期の営業成果による売上増であり、現段階では新型コロナウイルス感染症の影響は見られず前年同期比+27.2%の増収

(百万円)

	2020年3月期 1Q累計	2021年3月期 1Q累計	前年同期比 増減率
売上高	985	1,280	+29.9%
個人向け (構成比)	710 (72.1%)	931 (72.7%)	+31.0%
法人・教育機関向け (構成比)	274 (27.9%)	349 (27.3%)	+27.2%

## 2021年3月期 第1四半期 費用（売上原価、販売費及び一般管理費）内訳

講師報酬（売上原価）は、新型コロナウイルス感染症の流行による、ユーザーあたりのレッスン数増加に伴い、前年同期比8pt増加  
 販管費は生産性向上や事業効率化によりコスト効率化を進め、増加を抑制





## 新型コロナウイルス感染症の講師報酬（売上原価）への影響

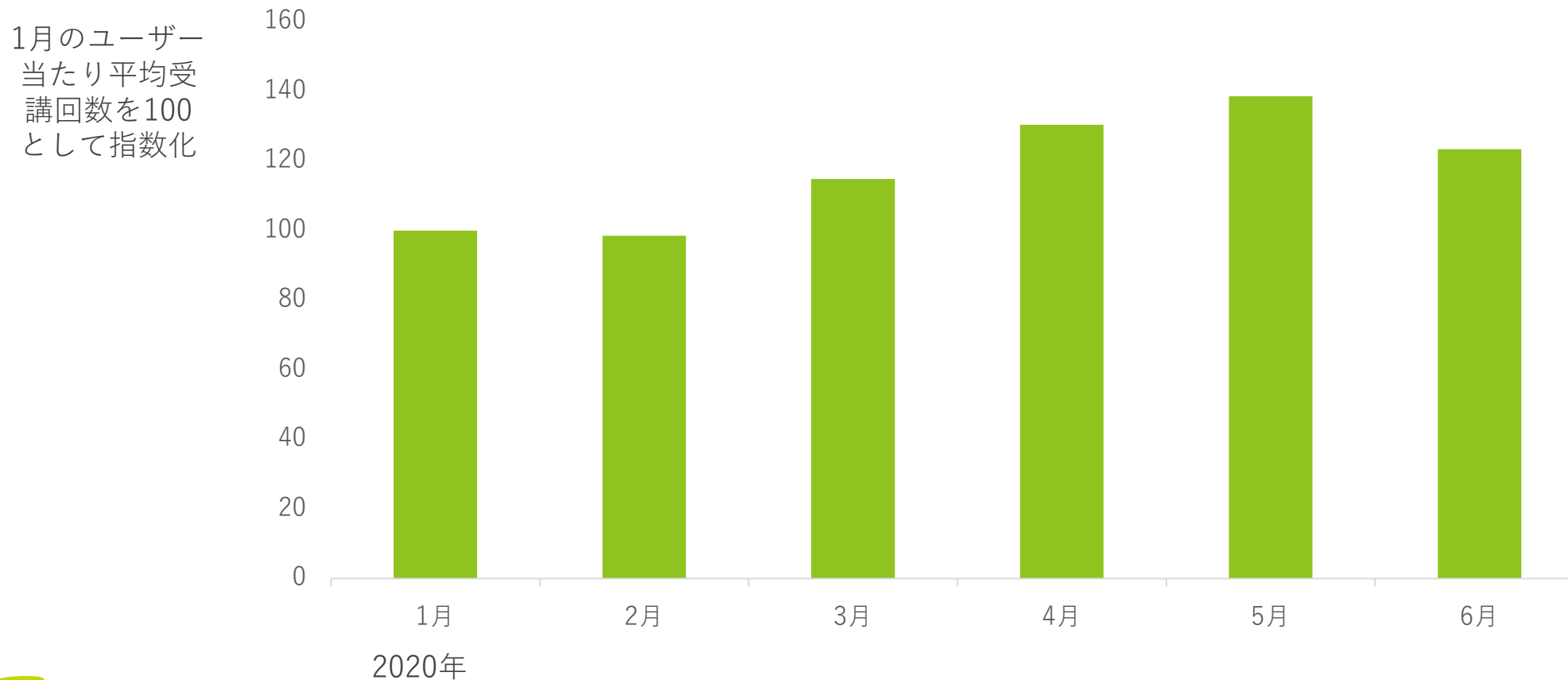
売上原価のうち、講師報酬の売上比率は、過去2年で23%～28%で推移しており、新型コロナウイルス感染症によるユーザーあたりレッスン数の増加による影響は7～8pt程度



## レアジョブ英会話のユーザーあたりのレッスン数の推移

ユーザーあたりレッスン数は新型コロナウイルス感染症の影響により、4,5月にピークを付けている

ユーザー当たり月平均レッスン数の推移



## 2. 2021年3月期 計画

## 2021年3月期 計画に対する進捗

新型コロナウイルス感染症の影響はありつつも、想定の範囲内で進捗

	2020年3月期 実績	2021年3月期 業績予想	前期比 増減率
売上高	4,512	5,300	+17.5%
個人向け	3,077	3,761	+22.2%
法人・教育機関向け	1,435	1,538	+7.2%
売上総利益	2,829	2,996	+5.9%
営業利益	446	500	+12.0%
経常利益	415	450	+8.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	205	270	+31.5%
営業利益率	9.9%	9.4%	△0.4pt
ROE	15.2%	10.0%以上	-

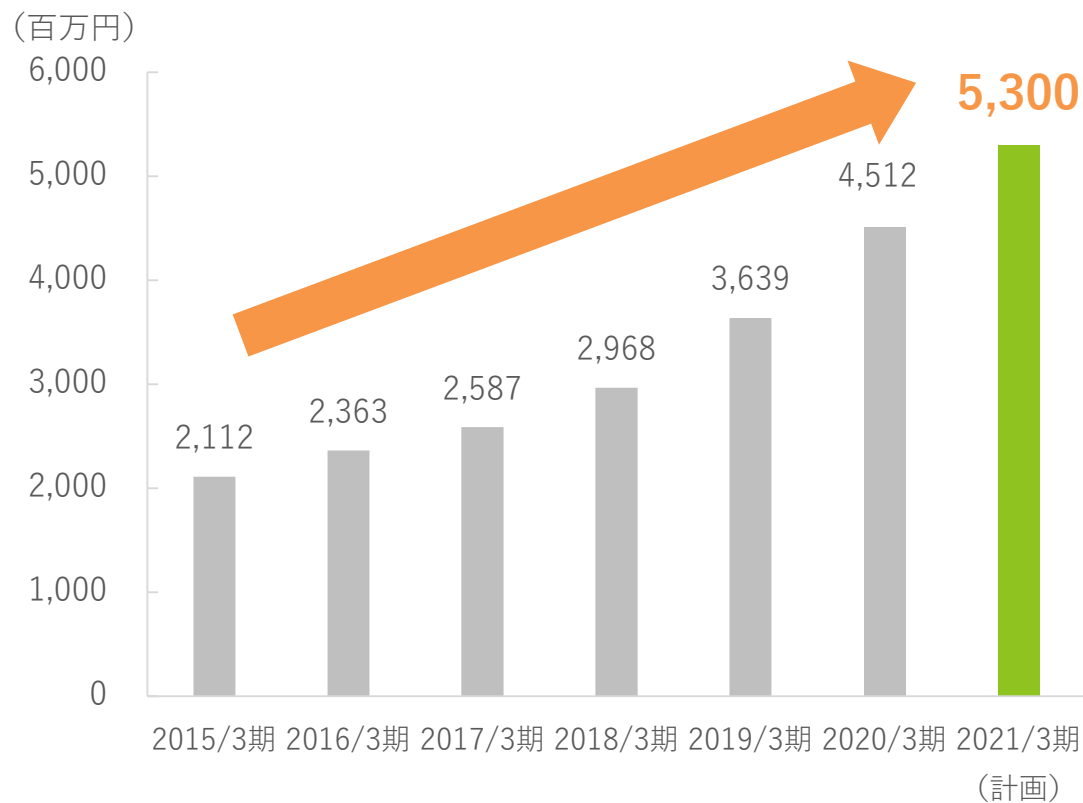
2021年3月期 1Q累計	進捗率
1,280	24.2%
931	24.8%
349	22.7%
714	23.8%
106	21.2%
107	23.9%
66	24.7%
8.3%	-
*19.1%	-

\*年換算

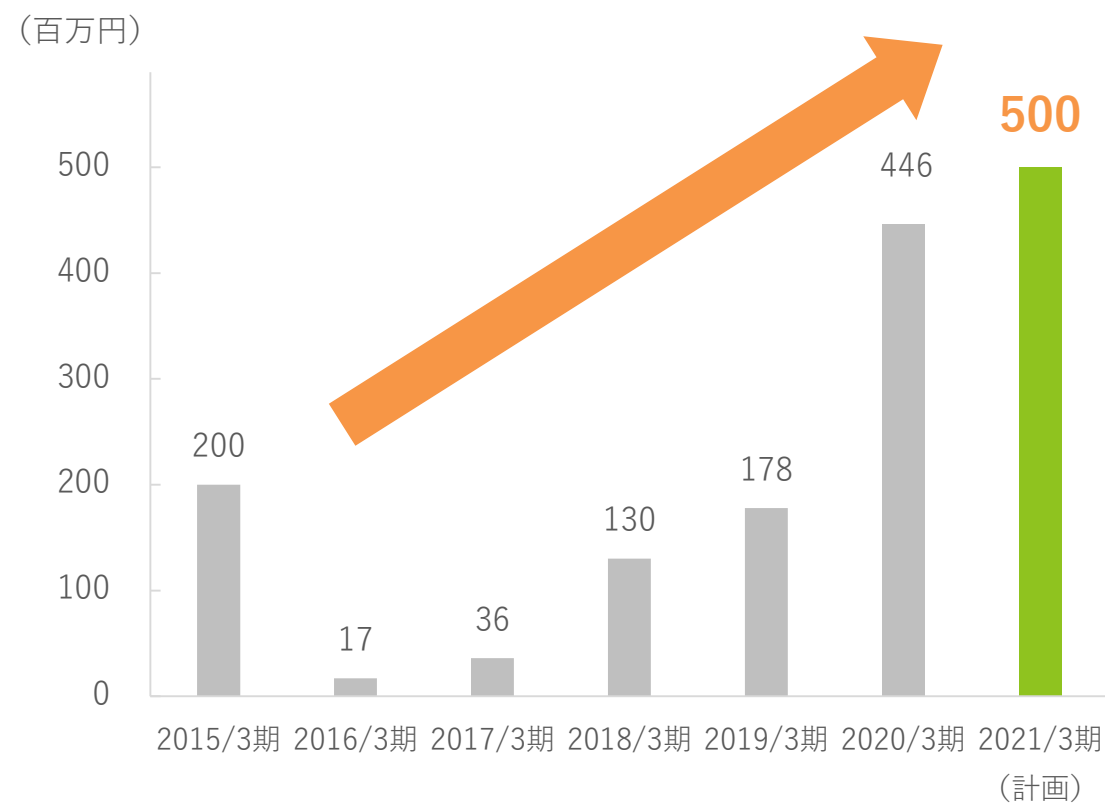
## 上場後の連結業績推移

売上高は創業以来13期連続の増収  
営業利益は5期連続の増益、過去最高益を見込む

### 売上高



### 営業利益



## 2021年3月期 取り組み予定

# 収益性の向上、売上拡大、システム開発、テクノロジー活用に向けた研究開発に注力した事業運営を行う

### 収益性の向上

- 事業運営の体制が整いつつあり、フィリピン人講師を除く従業員の増加ペースは抑制  
更なる生産性の向上、事業効率化を図る

### 売上拡大

- 個人向けは新型コロナウイルス感染症による影響（在宅時間の拡大や休校措置）での、社会人や学生の需要  
増の取り込みによる売上成長を目指す
- 法人向けはオンライン研修や留学等からの切り替え需要の取り込みにより、売上成長を目指す

### システム開発

- 今後の売上拡大やサービス拡充に向けたシステムの大規模なリプレースを行う

### データやAI等のテクノロジーの活用に向けた研究開発

- AIと音声認識技術を組み合わせた自動採点のスピーキングテストの拡販を目指す
- 引き続き、大量のレッスンデータを分析し、学習効率や学習継続率を高める方法の研究に取り組む

## 3. 2021年3月期 第1四半期 トピックス

# 自動採点の英語スピーキング力測定システム「PROGOS」を開発

## 英語スピーキング力の適正測定、ビジネススキルとしての可視化・客観化・共通認識化を目指す

プレスリリース

2020年6月17日  
株式会社レアジョブ

AIを活用した採点自動化で語学試験を変革  
**英語スピーキング力測定システム「PROGOS」を開発**  
国際標準規格 CEFR で企業のグローバル人材スキルに新たなモノサシを  
3年以内に年間のべ100万人受験へ

英語関連事業を運営する株式会社レアジョブ（以下、レアジョブ）では、英語スピーキング力測定システム「PROGOS」を開発いたしました。同時に、本システムを活用した英語スピーキングテスト「レアジョブ・スピーキングテスト powered by PROGOS」のサービス提供を個人、法人向けに開始いたします。



(左) 受験の様子



(右) 「レアジョブ・スピーキングテスト powered by PROGOS」テスト結果シートイメージ



# JR九州がおもてなし英語対応コース【鉄道編】を導入

駅係員・乗務員自らの外国人対応力向上を目的に導入  
鉄道業界での英会話力強化の流れを捉え、今後も拡大を狙う



ニュースリリース



2020年6月1日

株式会社レアジョブ

株式会社学びUP コミュニケーションズ

株式会社旺文社

---

## JR九州が駅係員・乗務員を対象に 「おもてなし英語対応コース【鉄道編】」を導入 お客様対応力向上を目指し、鉄道業界に特化した英会話力強化へ

---

英語関連事業を運営する株式会社レアジョブ（以下、レアジョブ）と、接客現場での”おもてなし英語力”を測る「英語対応能力検定」を運営する株式会社学びUP コミュニケーションズ（以下、学びUP コミュニケーションズ）と、教育出版の株式会社旺文社（以下、旺文社）は、九州旅客鉄道株式会社（以下、JR九州）に、3社が共同で提供する「おもてなし英語対応コース【鉄道編】」が導入されたことを発表いたします。

JR九州では、2020年6月1日より、「おもてなし英語対応コース【鉄道編】」を、同社の駅係員・乗務員を対象とした英語研修プログラムとしてご利用いただけます。

## 4. 今後の経営戦略

# “With Corona, After Corona”の事業環境

## 個人

- ✓ リモート環境で働くことが一定程度定着
- ✓ 雇用環境の悪化により副業、兼業が進展
- ✓ 浮いた通勤時間が、学びの機会を創出

## 企業

- ✓ 業務以外にも採用や研修がオンライン化
- ✓ リモートワーク対応により、フリーランス等の登用も進展
- ✓ 海外渡航できない中で、海外事業もリモートマネジメント

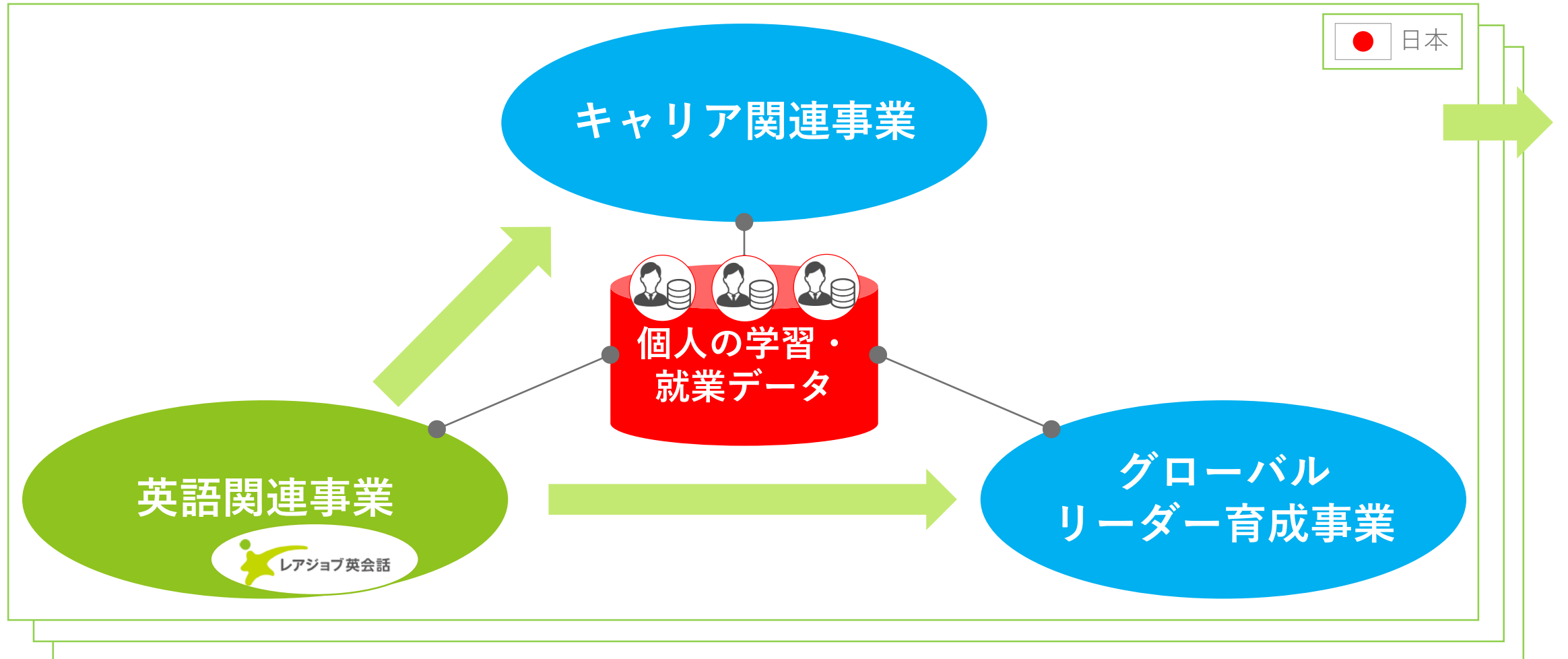
## 教育機関

- ✓ 休校措置により、学びのICT化/オンライン化が一定進展
- ✓ 家庭において、学校授業の不足を、民間のオンラインサービスで補う可能性

レアジョブが従来より目指した**学びのオンライン化が加速**していく  
さらに、**スキルをベースにした働き方**への移行が新たな機会につながる

## 今後の事業展開

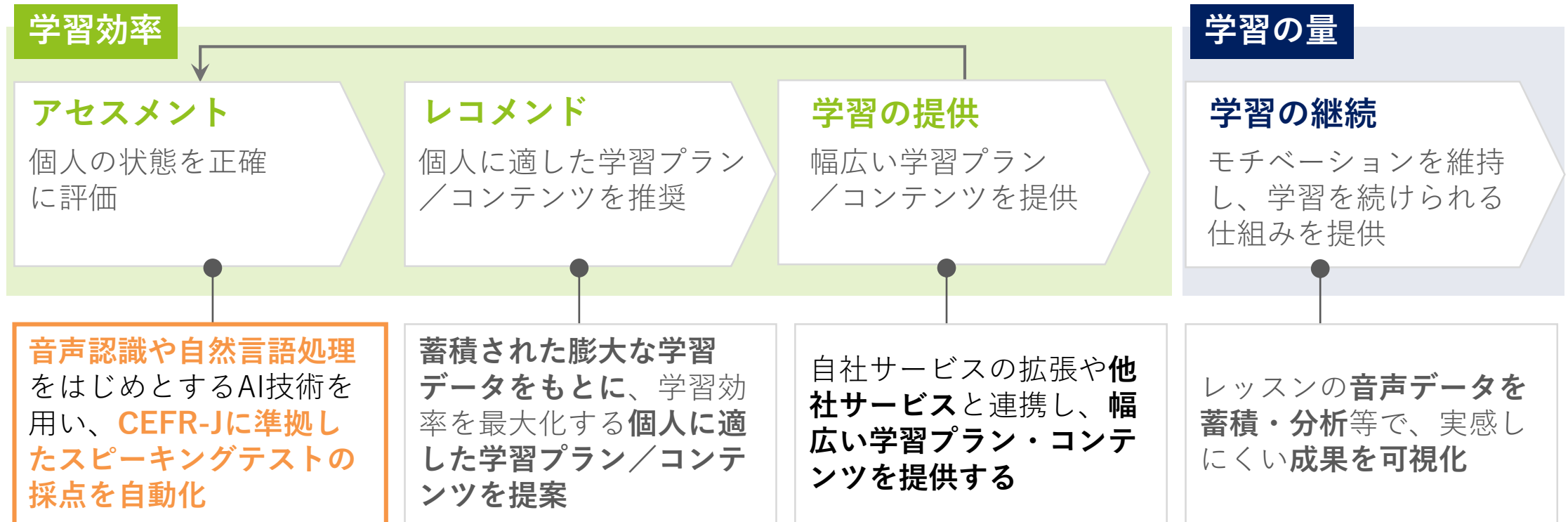
オンライン化、スキルベース化が進展する中で、英語関連事業を土台に、グローバルリーダー育成事業とキャリア関連事業を国内外に展開していく



# テクノロジー活用による学習効果の飛躍的な向上に向けて

英語関連事業

テクノロジーを活用した学習効果の高いプロダクトを開発、他社とも連携  
英語習得のプラットフォームを提供し、学習効果の飛躍的な向上を目指す



これらを一元化した、英語習得のプラットフォームの提供を目指す

## 事業展開の方向性

働き方が変化していく中で、新たな働き方のニーズに応えるサービスの提供を目指す

### グローバルリーダー育成事業

- 英語はツールであり、**グローバルに活躍するためのスキル習得**を目指す
- オンライン英会話事業のフィリピン人講師や、ラーニングプラットフォームを活用し、**低コストでサービス化**する

### キャリア関連事業

- 英会話力や、グローバルスキルを身に着けた個人と、グローバルに活躍する人材を求める法人を**マッチングさせる**
- スピーキングテスト結果や、グローバルスキルのアセスメント結果を用い、**人材マッチング精度を飛躍的に向上させる**

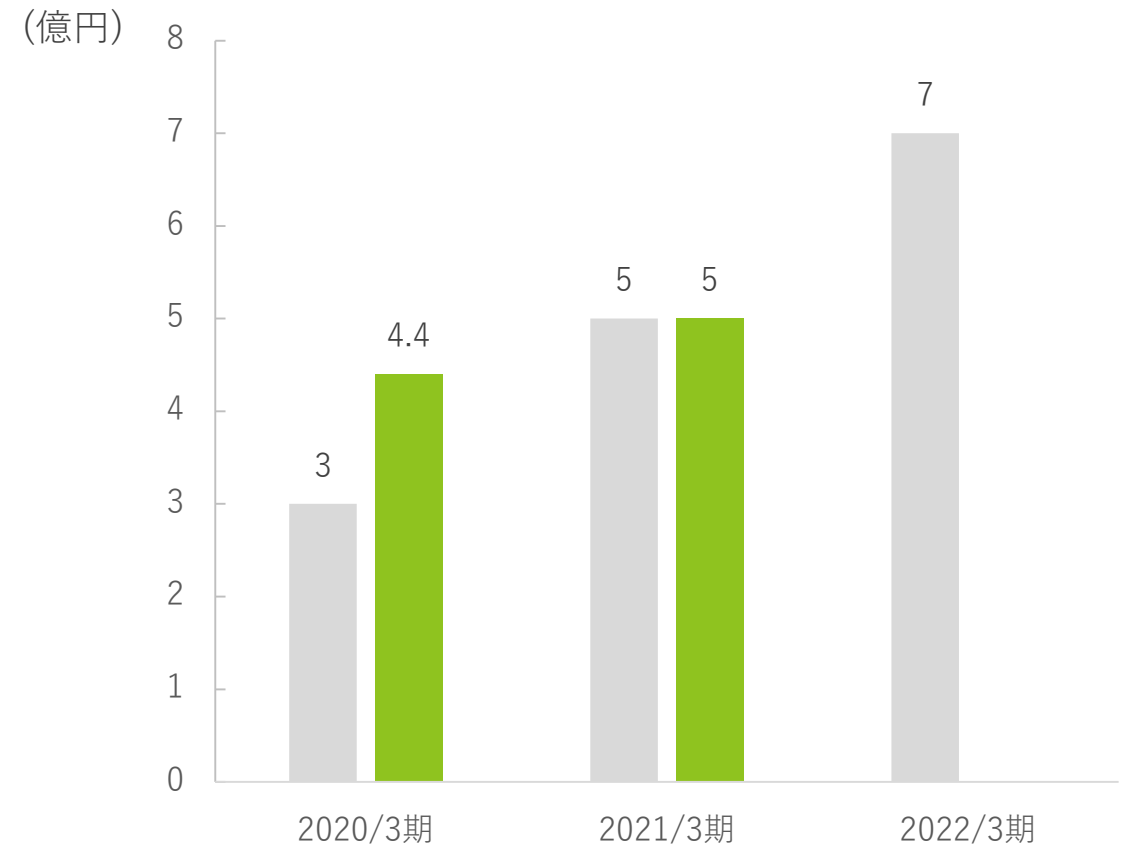
## 2020年3月期から2022年3月期までの中期業績目標の達成状況

2020年3月期は売上・利益共に超過達成し、2021年3月期は新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、3カ年の業績目標の達成を見込む

### 売上高



### 営業利益



## (ご参考) 3カ年の業績目標と進捗

(億円)

	2020年3月期 当初目標	2020年3月期 実績	2021年3月期 当初目標	2021年3月期 業績予想	2022年3月期 目標
売上高	44.0	45.1	52.2	53.0	62.3
個人向け	29.3	30.7	33.1	37.6	37.4
法人・教育機関向け	14.7	14.3	19.1	15.4	24.8
営業利益	3.0	4.4	5.0	5.0	7.0
利益の額*	2.5	4.2	3.0	4.5	5.0
ROE	9.9%以上	15.2%	10%以上	10%以上	10%以上

\*東証一部指定の形式要件の一つである、連結経常利益金額に少数株主損益を加減した利益の額

\*\*上記の業績目標にはグローバルリーダー育成事業及びキャリア関連事業を含まない



# Appendix

# 株式会社レアジョブ 会社概要



## グループビジョン

Chances for everyone, everywhere.

### 会社概要

設立 2007年10月18日  
資本金 573,412千円（2020年6月末現在）  
所在地 東京都渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル2F  
事業所 東京本社 関西支社 中部支社  
公開市場 東証マザーズ（証券コード6096）

### 連結子会社

RareJob Philippines, Inc.  
RareJob English Assessment, Inc.\*  
Geos Language Centre Pte Ltd.  
株式会社エンビジョン  
ENVIZION PHILIPPINES, INC.  
RIPPLE KIDS EDUCATIONAL SERVICES, INC.

\*登記準備中

### 取締役

代表取締役社長 中村 岳  
取締役副社長 藤田 利之  
取締役 安永 成志  
社外取締役 三原 宇雄\*  
社外取締役 成松 淳\*  
社外取締役 五十嵐 幹\*

(\*監査等委員)

# 主な提供サービス一覧

## 個人向け

### レアジョブ英会話

- ・日常英会話コース
- ・ビジネス英会話コース
- ・中学・高校生コース



スピーキングテスト

学習カウンセリング



## 法人向け

## 教育機関向け

学生・子供

### リップルキッズパーク

子ども専門オンライン英会話



### スマートメソッド®コース

オンライン完結  
成果保証型英会話プログラム



### レアジョブ英会話留学

成果を出すことにこだわった  
海外留学プログラム

オフラインセッション

研修担当者向けオプション

### 授業・講座等の 一斉導入

授業内で  
マンツーマンレッスン



4技能に対応した  
学校専用の豊富な教材



### 留学プログラム等の 個別利用

課外でのレッスン受講



## PROGOS

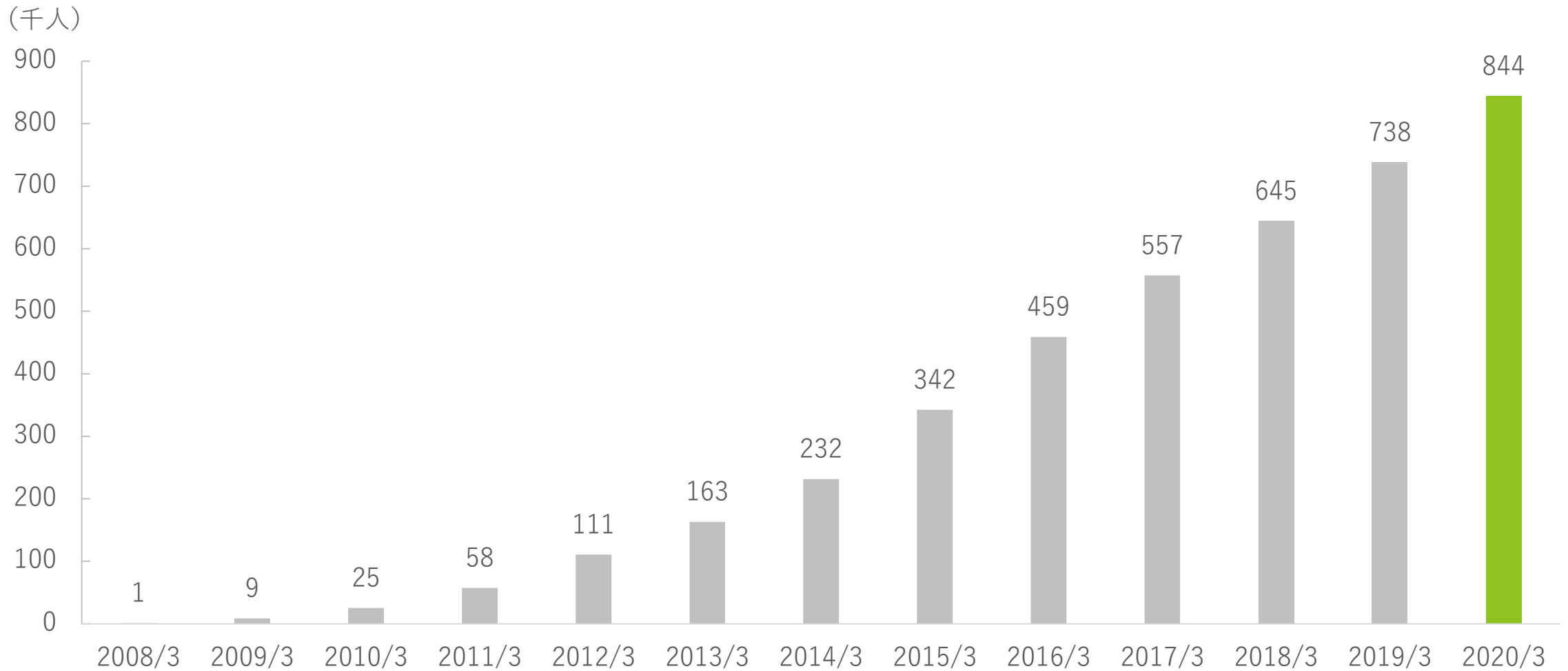
自動採点の英語スピーキング力測定システム

## 場所や時間を問わず、マンツーマンで毎日英語を話せる 累積無料会員80万人以上のオンライン英会話サービス



- 採用率約1%のフィリピン人講師が6,000名登録
- 独自システム「レッスンルーム」を利用し、Skypeからだけでなくブラウザやアプリからも受講可能
- 開講時間は早朝6時～深夜1時。当日5分前まで予約可能
- 毎日話せる日常英会話コースの毎日25分プランは月額5,800円

## 累積無料会員は順調に増加

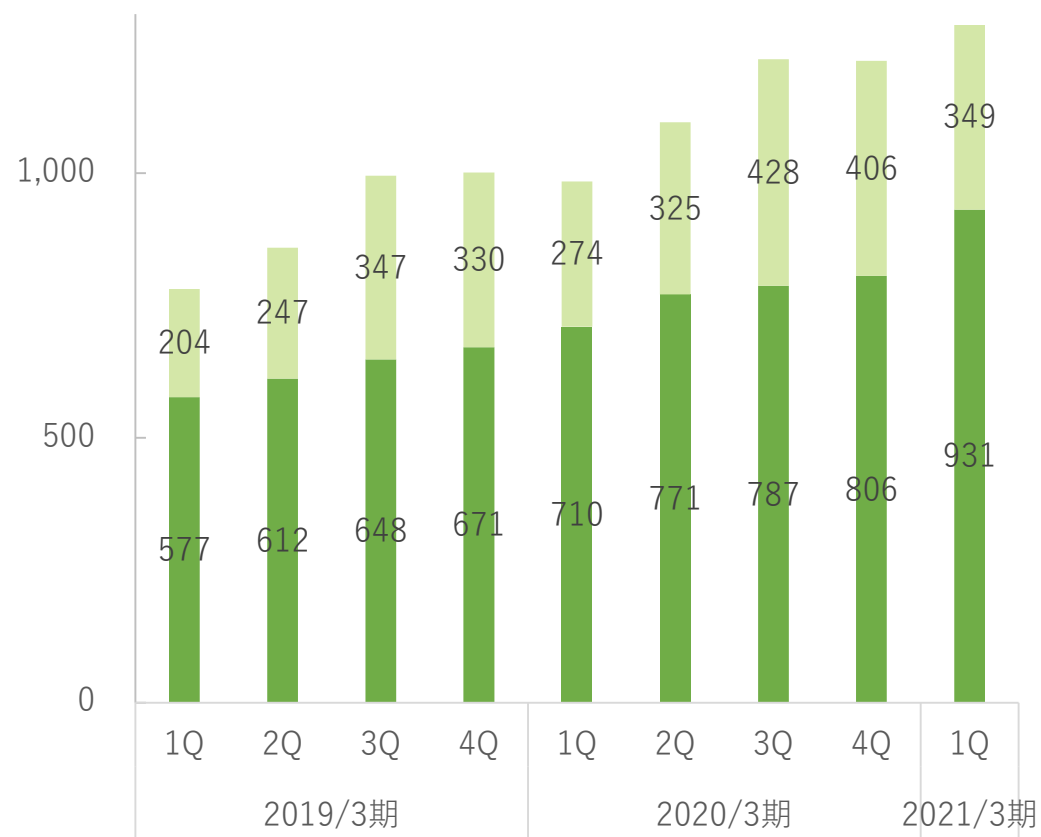


# 四半期売上高・費用（売上原価、販売費及び一般管理費）内訳

## 売上高

(百万円)

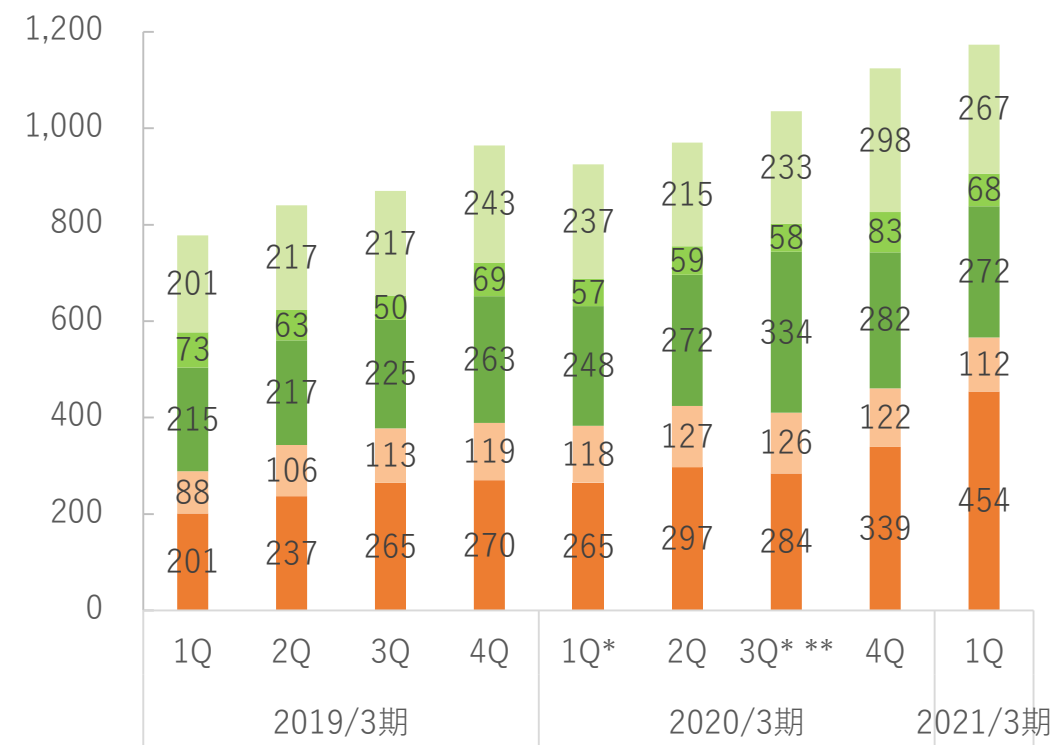
■ 個人向け ■ 法人・教育機関向け



## 費用

(百万円)

■ 講師報酬（売上原価） ■ その他売上原価  
 ■ 人件費（販管費） ■ 広告宣伝費  
 ■ その他販管費



\* 海外子会社の決算日の差異及び移転価格税制への対応のため、講師報酬（売上原価）及びその他販管費について、前Q比で2020/3期1Qは費用増、3Qは費用減の影響あり

\*\*業績に連動した賞与を一括で費用計上したため、人件費（販管費）が大きく増加

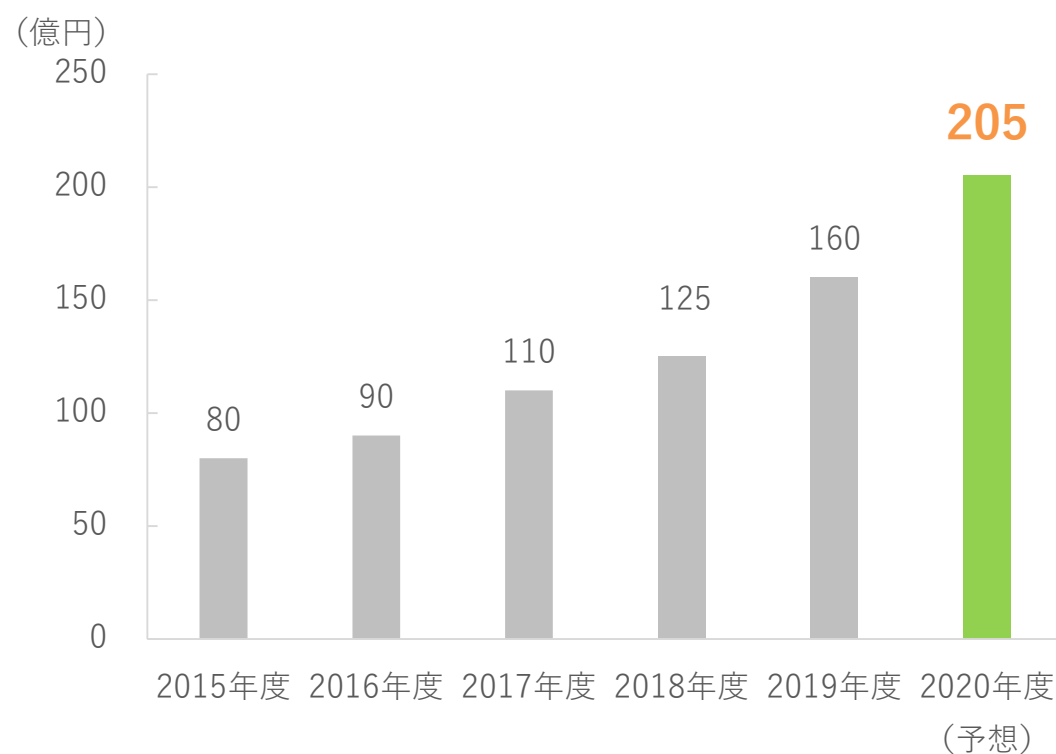
# 英語関連市場規模

オンライン語学市場は教室型と比べると依然として小さく、拡大余地は大きい  
新型コロナウイルス感染症の流行下でも、オンライン語学市場は成長を見込む

### 外国語教室全体市場<sup>1)</sup>



### オンライン語学市場<sup>1)</sup>



出所:

1) 矢野経済研究所「語学ビジネス徹底調査レポート 2020」

# 人材ビジネス市場規模

## 人材関連ビジネス主要3業界\*市場<sup>1)</sup>

\*主要3業界とは、人材派遣業、人材紹介業、再就職支援業のこと

(億円)



## 企業向け研修サービス市場<sup>2)</sup>

(億円)



出所:

1) 矢野経済研究所「人材ビジネス市場に関する調査を実施 (2019年)」

2) 矢野経済研究所「企業向け研修サービス市場の実態と展望 2020」



## 注意情報

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社レアジョブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

### お問い合わせ先

株式会社レアジョブ IR担当

MAIL : [ir@rarejob.co.jp](mailto:ir@rarejob.co.jp)